

CONTENTS

011 / 特別講演

- 012 骨造成・顎骨再生治療の変遷と今後の展望 丸川恵理子

021 / 招待講演

Oded Bahat

招待講演レポート

- 022 組織増大をともなうインプラント治療の進化を長期経過症例とともに振り返る
..... 松下容子

特別鼎談

- 027 骨造成とエイジング Oded Bahat × 松島正和 × 日高豊彦

031 / シンポジウム1 骨造成 Part 1

- 032 骨造成と骨造成材料の臨床知見 日高豊彦
- 040 骨造成後の長期経過症例から、これからの骨造成のあり方を考える 山田陽子
- 048 GBRおよび軟組織再建により顎堤増大を行ったインプラント周囲組織の
中長期的経過後の検証 根本康子

057 / シンポジウム 2 骨造成 Part 2

- 058 三次元的GBRの臨床的効果と長期安定性の検討 石川知弘
- 066 Guidelines for Alveolar Ridge Augmentation Considering Predictability
..... 堀内克啓

075 / 会員発表

- 076 M. I. Concept for Implant Treatment 佐藤洋司
- 082 咬合崩壊症例に骨格を考慮しインプラントを応用した咬合再構成 池岡 岳
- 088 咬合再構成におけるインプラント治療の戦略
—審美・機能・安定性を目指した—症例— 町田真吾
- 094 極度の咬耗により咬合高径の低下をきたした咬合崩壊症例に対して
包括的治療を行った症例 小倉嘉弘
- 100 矯正を必要とする全顎的包括治療におけるインプラント埋入時期の考察 地川弘一

109 / 正会員コンテスト

- 110 New Generation of Digital Dentistry 笹部雅大
- 116 オーバーグラフトを用いた新しいインプラント待時埋入の可能性 高田智史
- 122 インプラント治療を応用した下顎位と咬合の再構成に
デジタルデンティストリーを活用し見えてきた課題と考察 諸隈正和

129 / コ・デンタルセッション

- 130 インプラント臨床におけるチーム医療 藤波 淳
- 132 痒い所に手を届ける ―ベストアシストを目指して― 宮下まりこ
- 134 Labo Communication 関 錦二郎
- 136 予知性の高いインプラント上部構造を考える 宮崎恵子
- 138 医療従事者のための「医療安全」につながる接遇
―風通しの良い組織、信頼関係の構築・自分と患者を守るコミュニケーション―
..... 北原文子
- 140 審美インプラント治療におけるサブジンジバルカントゥアの考察 伊藤彰規
- 142 審美性の高い補綴装置作製のためにラボサイドでやるべきこと
―明度コントロール― 鬼頭寛之
- 144 もしモニタリングをしていなかったら？
歯科衛生士が身に付けるべきモニタリングの知識 阿部田暁子